

全ての子どもの医療費を義務教育まで助成し 窓口負担をなくすことを求める請願

福岡県議会議長 殿

年 月 日

〔請願趣旨〕

2008年10月より、県内一斉に就学前までの医療費の助成が実施されました。これは、乳幼児をもつ家庭への大変な支援になると、一定の評価ができるものと言えます。

しかし、今回の助成制度では、1医院につき一月600円の自己負担や、所得制限などがもうけられ、完全な窓口負担無料とはなっておりません。窓口負担部分や所得制限にかかる部分を独自に助成する自治体も出てきておりますが、住む地域によって異なるため、不公平感が否めません。

また、昨年実施された調査から、全国で無保険状態の子どもたちが数多くいることが明らかになり、社会問題となっています。これらの子ども達は、無保険という理由で医療費助成制度を受けることはできません。厚労省も一定の対策を打ち出してきてはいますが、その最終的な判断は自治体によるところが大きく、依然として解決には至っていません。

子ども達の未来のために、県内に住む子どもであれば、誰でもきちんと保険医療が受けられるよう、県として取り組んでいただくことを、お願いいたします。

少子高齢化が進む中、次の世代を担う子ども達を健康に育てていくことは大変に重要なことです。

是非とも英断を以て下記事項を実施に移されるよう請願するものです。



請願 事項

- ①中学校卒業までは、窓口負担無料で医療を受けられるようにしてください。
- ②子どもならば誰でも保険証を発行し、保険医療が受けられるようにしてください。

| 氏 名 | 住 所 |
|-----|-----|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

・取り扱い団体

☆ご家族で署名にご協力下さい

ふくおか子どもの医療を守る会
代表世話人 小林 増藏

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-2-3 博多駅前第一ビル8階
福岡県歯科保険医協会内

TEL092-473-5646 FAX092-473-7182

ホームページ <http://www.fukuoka-sk.org/child/index.html>